



おしえてさ

学校便り No.5

令和3年10月25日(月)発行
 知名町立知名小学校
 TEL:93-2063 FAX:93-3987
 大島郡 知名町知名 333 番地

※ホームページ <http://www3.synapse.ne.jp/chinakko/>

11月8日は「いい歯の日」この日までに治療へ 10/25現在のう歯治療率は、52.6%です！校長 井手 英男

う歯治療がまだのご家庭(あと46人)は、ご覧になりましたら、「歯医者へGO!」です。みなさん、お子さんが発熱したり、体の具合が悪くなったりしたらどうしますか？

- ①「ほったらかす」
- ②「病院へ連れて行くか薬を飲ます」
- ③「様子をうかがう」

のどれかにあてはまると思います。①と答えた御家庭は皆無と信じています。

お子さんが38度を超える発熱になったら、病院に駆け込むか熱冷まし薬(解熱剤)の投与をしたいと思います。しかし、う歯治療はいかがでしょうか。

本校の現状は上記の通りです。今年度は、コロナウイルス感染症防止対策のため、歯科検診が遅れ、う歯治療勧告も遅れたところで、治療が遅れている御家庭もあると存じますが、そろそろ治療へお願いしたいと考えています。

う歯治療は、お子さんが嫌がるものです。しかし、う歯治療は保護者の責任です！また、乳歯は生え替わるので治療に必要性がないと信じている方も多いようです。しかし、乳歯がむし歯になっていると永久歯もむし歯になりやすいという研究の結果もだされています。永久歯を虫歯で失うと、差し歯かインプラント(1本あたりの治療費30~50万円が相場)の必要性が出てきます。そうなる前に、確実にう歯治療をお勧めします。

また、むし歯や歯周病は、下記のとおり全身に悪影響をおよぼします。むし歯は、歯垢に潜む細菌が食べかすに含まれる糖分を餌にして酸を出し、歯を溶かしてしまう歯科疾患です。初期のむし歯は自覚症状を伴わない場合が多く、痛みを感じたときにはだいぶ進行していたということも少なくありません。むし歯は「放っておけばそのうち治る」ということは絶対ありませんので、早めの治療をお願いします。

◎ むし歯が与える影響

- 1 食べ物を咬みにくくなる
歯が痛む箇所を意識的に避けて咬もうとするため、食事のときに咬みにくくなってしまいます。よく噛めないために、胃に負担をかけ、胃炎の原因になるともいわれています。
- 2 骨格に悪影響をおよぼす
痛みのないほうの歯でばかり咬むことで顎の歪みを引き起こし、結果的に全身の骨格バランスにも悪影響をおよぼします。
- 3 肩こり・腰痛
全身の歪みが起きると、それが原因で肩こりや腰痛につながることもあります。
- 4 消化不良
食べ物をうまく咬み砕けないことで消化不良や栄養摂取の阻害につながります。

◎ 歯周病が与える影響

- 1 糖尿病
歯周病と糖尿病は密接に関係しています。糖尿病になると歯周病の発症を招くリスクが高まり、歯周病は糖尿病を悪化させます。
- 2 肺炎
歯周病菌を含んだ唾液が気管に入り込むことで、気管支や肺に感染し、肺炎を引き起こすことがあります。
- 3 心臓病
歯周病菌が血管内に入ることによって血栓ができ、動脈硬化や心筋梗塞、狭心症などを引き起こすリスクが高まります。

たかが、むし歯と思われる方が多いと思いますが、虫歯が進行して歯根が感染を起し、歯根先端に膿が溜まると、体の遠隔部位の組織や臓器に病気を引き起こすことがあります。例えば、アレルギー性皮膚炎、慢性関節リウマチ、IgA腎症、神経炎などのような慢性的な病気と関係があると言われていています。歯周病も歯の周囲組織の感染症であり、同様の症状を起すことがあることがわかっています。

また、細菌が血管の中に入り込むことによって起こる菌血症や呼吸器への誤嚥(ごえん)より、様々な全身疾患を起す可能性もあります。例えば心臓病や脳梗塞、誤嚥性肺炎、糖尿病、メタボリックシンドロームといったものが挙げられます。

むし歯によって歯が抜けると、顔の容姿がゆがんできます。噛み合わせがおかしい場合も同じことがいえます。

上記のように、**子どもたちの歯はとても大事なものです。子どもたちの大事な将来に関わる病気ですので、何度も語りますが、早急な治療をお勧めします。**



たくさんの応援！ご協力に感謝！～第73回秋季大運動会～



昨年に引き続き今年の運動会も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染症対策を徹底した上で午前中開催とし、例年に比べ規模を縮小して実施することになりましたが、子どもたちは、「ALL HAPPY ALL SMILE!! あきらめないで 全力疾走!!」のスローガンのもと、これまでの学習の成果を多に発揮することができました。応援団や各係でリーダーシップを発揮して頑張った6年生を中心に、子供たちにとっても思い出に残る運動会が実施できました。

運動会に向けて、保護者・地域の方々に“愛校作業・除草作業・会場準備”いろいろご協力を頂きましたこと、この場をお借りして心からお礼を申し上げます



リモートで、楽しみました！

～読書まつり～

10月の読書月間中、14日(水)に読書まつりを行いました。今年はリモートで、むんがたいの皆さんや図書委員による、読み聞かせ・創作劇を鑑賞して楽しみました。



「読書月間」・・・職員読み聞かせ

10月1日～31日までを読書月間として取り組んでいます。その一環として、7日(木)は職員による読み聞かせを行いました。



11月の行事予定と目標

【11月】

- 1日(月) かがしまの教育県民週間(～7日) 自由参観、心の教育の日、安全点検
- 2日(火) 自由参観、学校評議員会
- 3日(水) 【祝】文化の日
- 4日(木) 自由参観、心と体の教室 知名っ子フェスティバル
- 5日(金) 委員会活動
- 6日(土) 生涯学習フェスティバル～7日
- 8日(月) 島ムニ週間～13日
- 13日(土) 土曜授業日、集団下校(予定)
- 17日(水) JA協力：ポテト・フリースクール
- 23日(火) 【祝】勤労感謝の日、子ども読書の日
- 24日(水) 避難訓練(火災)
- 26日(金) クラブ活動

※ 行事予定は変更になる場合があります。その都度お知らせします。ご了承ください。

11月生活目標

- 正しい言葉づかいをしよう
- ※ 君、さんをつけよう ※ 敬語を正しく使おう
- ※ 時と場にふさわしい言葉づかいをしよう

11月保健目標

- トイレをきれいに使おう。

「地域が育むかごしまの教育」 県民週間の御案内

(11月1日～11月7日)

- 本年度の本校の学校自由参観日は、**11月1日(月)、2日(火)、4日(木)**

の3日間です。(9時40分～12時15分)

- 多くの保護者・地域の皆さんの来校をお待ちしています。
- 本校の教育活動の様子や、授業での子供たちの取組を、ぜひ参観してください。



交通安全・道路の歩き方(お願い)

登下校や外出時に「車に気をつけて!」と、声かけをしている家庭は多いことでしょう。でも、本当に子どもたちは、正しい道路の歩き方ができているのでしょうか…。

今月、子どもが車と接触する事故が短い期間に2件も発生しました。親子でもう一度、以下の道路の正しい歩き方を見直してほしいと願います。

- 右がわを歩く。 ○ とび出さない。
- ふざけない。 ○ ひろがらない。

- 1 道路を歩くときは、右の端を歩きます。
- 2 道路渡るときは、横断歩道を渡ります。
- 2 道路を渡るときは、ちょっと止まって、右・左・右、手を上げて車が止まったら渡ります。

